

教育形態の分類		細 目		ポイント
①	研修会、講習会、研究会、シンポジウムへの参加	I	講習会、研修会等への参加	半日:3 1日:5
		II	講演会、シンポジウム等への参加	2日:10 3日:15
②	論文等の発表	III	口頭発表(SICE Ann.Conf.および査読付き共催国際会議での発表)	登壇者:20/件 協力者:10/件
		IV	口頭発表(上記以外の会議での発表)	登壇者:10/件 協力者:5/件
		V	Session Organizer	20/件
		VI	論文 ^(*1)	第1著者:40 第2以降:20
		VII	解説、技術報告、総説等 ^(*2)	第1著者:20 第2以降:10
		VIII	図書の執筆	単著:40 共著:20
③	その他	IX	委員会・研究会等会議への委員としての出席	10/年
		X	委員会・研究会等会議への議長や委員長としての出席	20/年
		XI	講習会等の講師	20/回
		XII	講習会、シンポジウム、会誌特集号等の企画	20/回
		XIII	論文の査読 ^(*3)	国際学会:10/件 論文集:20/件
		XIV	会誌の査読 ^(*5)	5/件
		XV	学会賞の受賞(SICE本部扱)	10/件
		XVI	学会賞の受賞(部門・支部扱)	5/件
		XVII	特許取得	出願時:20 ^(*4) 取得時:20 ^(*4)

学会モデルシステムを使用していないイベントの参加登録は自己申告とする

*1 対象の論文とは、SICEの論文集、産業論文集および英文論文集の論文とする

*2 SICEの会誌およびその他の技術誌

*3 査読する論文とは上記論文およびSICE Ann. Conf.の論文とする

*4 連名の場合は貢献度により20or15or10

・イベントでの発表(登壇者/協力者)と参加のポイントは、どちらか多い方のみをカウントすることとする。

*5 会誌は総論、解説、事例紹介、リレー解説およびサーベイ報告とする